

夏休み、体験&学習型のイベントを3週連続で開催 ノビノス初！19組のものづくりの匠たちが本気のワークショップ 1,000人以上が参加し海南市の伝統産業を学ぶ2日間

8月には特設の水族館や和歌山高専とコラボでDNAを抽出する科学イベント開催

図書館機能を中心とする複合施設「海南nobinos」（和歌山県海南市）は、夏休みの体験&学習型イベントとして、7月27日～28日に19組のものづくりの匠たちが海南nobinosに集結し、ノビノスホール及び多目的室1・2・3にて本気のワークショップ『第1回 匠の祭典～君もマイスターになろう！～』を開催します。二日間で1,000人以上が参加するノビノス初の屋内大規模イベントです。子どもたちには海南市の伝統産業に触れながら夏休みの工作の参考にしてもらうと同時に、ものづくりの楽しさや働くことの大切さを伝えることで、地元企業の魅力を知ってもらいたいと考えています。

□ 地元企業の魅力を知ってもらうきっかけに

今回のワークショップは、海南市の企業協力のもと、各企業で豊富な経験を有する方（匠）が講師となって「ものづくり教室」を行います。『伝統技法「研ぎ出し」体験～自分だけの鉱石アクセサリーを作ろう～』など、すでに予約がほぼ完売のブースも出ています。他にも、人の手によって丁寧に作られた木のおもちゃや工芸品などに親しみを感じてもらおう「木育」関連のブースや、和歌山の食材を使用して地元の郷土料理作りが体験できる「食育」関連のブースなど、総勢19組のものづくりの匠たちが集結します。今回は匠と匠がつながるように大人のみでの参加も可能にしました。

□ DNA抽出（学び）や出張水族館（体験）も開催

他にも8月3日（土）には和歌山高等専門学校生物応用学科・准教授スティアマルガ デフィン氏指導の下、中学生向けに『ノビノス×和歌山高専 夏の科学イベント～酵素の力でDNAを切り出して生物多様性を調査せよ！』をノビノスホールで開催します。DNAという専門性の高い分野を中学生にやさしく学んでもらう参加者限定のスペシャル企画で、自由研究に役立つ内容となっています。また、家族向けには、8月10日（土）に京都の水槽専門店AQUA



『伝統技法「研ぎ出し」体験～自分だけの鉱石アクセサリーを作ろう～』

写真左：塗ったものをペーパー等で研ぎ出していく。全て職人の手作業で行われ、現在研ぎ出し職人は和歌山県でわずか2名しかいない。
写真右：研ぎの有無・強弱等で世界に1つだけの作品が出来上がる。



出張水族館の様子。

本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南nobinos 指定管理者TRC海南（担当：馬場・田中）

〒642-0002 和歌山県海南市日方1525-6

E-mail : lib.trc.kainan@mail.trc.co.jp

TEL : 073-483-8739 FAX : 073-483-8738

HP : <https://kainan-nobinos.jp/>

infinityの協力で『出張！ふれあい水族館』をノビノスホールで開催します。ドクターフィッシュ・リクガメ・カメレオン・クマノミ・アロワナ等を水槽ごと連れてきてもらい、参加者には実際に水の生き物に触れていただく体験イベントです。

参考

■第1回 匠の祭典～君もマイスターになろう！～

日時 : 2024年7月27日(土)、28日(日)
1部 10時30分～12時00分
2部 13時30分～15時00分
場所 : ノビノスホール、多目的室1・2・3
対象 : 小学生以上(大人のみも参加できます)
募集期間: 6月10日(月)9時00分～7月20日(土)21時00分
※詳しくは添付のチラシをご覧ください。

■ノビノス×和歌山高専 夏の科学イベント

日時 : 2024年8月3日(土) 10時30分～14時00分
場所 : ノビノスホール
対象 : 中学1年生～中学3年生
定員 : 15名
募集期間: 7月10日(水)9時00分～7月27日(土)21時00分
※詳しくは添付のチラシをご覧ください。

■出張！ふれあい水族館

日時 : 2024年8月10日(土)
午前 10時00分～12時00分
午後 13時00分～16時00分
場所 : ノビノスホール
費用 : 入場料300円(1歳以上)で出入り自由
※詳しくは添付のチラシをご覧ください。

■「海南nobinos」施設概要

名称: 海南nobinos (カインアン ノビノス)
※「のんびりする」「のびのびできる巣」という

所在地: 和歌山県海南市日方1525番地6

Access: JR海南駅より徒歩7分

開館時間: 9:00～21:30

休館日: 12月29日～1月3日

運営: 指定管理者 TRC海南

代表団体: 株式会社図書館流通センター(本社:東京都文京区 代表取締役社長 谷一文子)

構成団体: 株式会社明日香(本社:東京都文京区 代表取締役 萩野吉裕)

: 大揚興業株式会社(本社:和歌山市新通2丁目 代表取締役社長 村田弘至)



施設内容：①図書館機能／蔵書冊数14万4865冊（うち絵本の冊数5万2659冊）＊2023年6月末時点
②市民活動・生涯学習活動支援機能／ホール(最大254席)、多目的室×3、会議室×2、音楽練習室×1
③子育て支援機能／和歌山県内の公共図書館では初の常設有料託児室、乳幼児用の遊び場、屋外広場に隣接する保護者待機室など
④カフェ／スターバックス コーヒー 海南nobinos店（館内は全て蓋つき飲み物の利用可）
⑤広場

■来館者数関西一 “賑わう図書館”

海南nobinosは、図書館機能を核としながらも、ホール・貸館、子育て支援機能を持ち、広場のほか、スターバックスコーヒーも出店しています。図書館は、手に取れる冊数としては日本一となる5万冊の絵本を開架し、児童書、一般書、マンガなど親しみやすい図書を中心に揃えています。ぶつかっても怪我をしないクッション性の高い書架や、押し入れのような閲覧席、寝転んで本を読む読書の森や遊具など、遊びながら本に触れ、好奇心を高める工夫を随所に施しています。2020年6月1日の開館以来、図書館に来るきっかけになるようなイベントも多数開催し、年間来館者数は59.7万人と、人口10万人規模の自治体の公共図書館と比較して関西一となります（日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿2022」より）。

